

発行日：2019年9月28日

目次

夏休みの思い出	1
札幌で夏休み	1
美しい伊豆の海	2
ペルーの夏休み ～カハマルカのカナバル～	2
MIFA ニュース発行のお手伝いをしました！	3
楽しいよ！ がらくた骨董市	4
漢字クイズに挑戦しよう！	4
2019年度 ブラッシュアップ講座 開催	5
日本生活お助けマン ～地震だ、どうする！？～	6
日本語学習支援ボランティア養成講座 開催のお知らせ	6
図書購入のお知らせ	6
状況表	7
役員会便り	7
10月～12月の予定	8



No.138 Sep/Oct/Nov 2019
 まちだ地域国際交流協会
 Machida International
 Friendship Association
 ボランティア団体/会長 大和田 昭文
 URL: <http://mifa-machida.info/>

なつやす おもて 夏休みの思い出



さっぽろ 札幌で夏休み

チェ・ユンギョン (韓国・土曜Bクラス、支援者：濱田 敏裕)

東京の二度目の夏…暑さを避けるために今年の夏休みは札幌に行きました。会社の仕事が忙しすぎて飛行機と宿所だけ決めて無計画で行きました。札幌に着いたら雨が降りましたが、蒸し暑い東京に比べて涼しい天気で気持ち良かったです。

旅行の最初は中島公園でした。宿所の隣にあり、地下鉄に乗るために通らなければならない所だったが、鬱蒼な木と結構大きい池がとても気に入って、毎朝公園を散歩しながら一日を始めました。そして大通公園、ビール博物館、白い恋人パーク、ススキノ通りなど、のんびりと札幌市内を歩き回りました。その中で記憶に残るのは北海道大学でした。キャンパスが大きくて綺麗で有名だそうです、もう一度大学生になりたいほど校庭が格好良かったです。

そして一日は札幌に住む日本人の友達に会って小樽へ行きました。小樽は小さいけれど、可愛らしく見どころが多い所でした。有名な運河とオルゴール堂など店を見物しました。街のあちこちで見かけた風景がとても印象的でした。

北海道といえば食べ物も欠かすことができません。有名な食べ物が多いですが、偶然に立ち寄った日本の家庭食とスープカレーがおいしかったし、トウモロコシとメロンもほんとにおいしすぎで毎日食べました。

今回は計画なしに行き、とても疲れていたのに、札幌市だけに泊まりましたが、次は北海道全地域を回りたいです。そして冬の北海道にもぜひ一度行ってみたいです。



おたるうなが
小樽運河

美しい伊豆の海

ディヴィヤ・ヴィジュ (インド・月曜クラス、支援者：立石 滋子)

二年前お盆休みに私たちが家族は伊豆半島へ行きました。夏の海へ行って日の出を見るほど素晴らしいことはありません。私たちが白浜ビーチの近くに車を止めて待っていました。ゆっくりと太陽が昇り、青い空が黄色に変わりました。とても美しい日の出でした。白浜ビーチは下田市で一番人気があるビーチです。すぐに混んでしまい、私たちは次の場所に移動しました。爪木崎です。息をのむほどの美しさ！白浜ビーチよりは小さかったけれど、とてもきれいでした。海はさまざまな青の色合いでした。近くの灯台まで子供と歩いて行って、自然の美しさを心の中に取り入れました。夜帰る時、絶対また戻って来ようと思いました。



水遊びを楽しむ家族

今年のお盆休みに、伊豆の海をなつかしく思い出し、再び伊豆へ旅行に行くことにしました。でも、今回白浜ビーチは寄らないで直接爪木崎へ行きました。前回に比べて爪木崎も人気が高まっていると感じました。それ以外も、海は思っていたとおりでした。白砂浜と青い海、遠くの長い水平線。子供たちと主人は長い間水遊びをしていました。私は景色を眺めながらビーチに座っていました。二回も来ているのに、なぜかまた戻って来たいと思いました。

皆さんも今までどこかへ行って、何度も何度も行きたいと思ったことはありませんか？

ペルーの夏休み ～カハマルカのカナバル～

比嘉 芳晴 (ペルー・月曜クラス、支援者：前田 千恵子)

南半球にあるペルーでは日本の冬に夏休みがあります。夏休みは2カ月から3カ月ですが、宿題はありません。宿題の多い日本の子供はかわいそうです。よい学校に進学したい生徒は、親に言われて日本の塾のようなところで勉強することもあります。ペルーは多様性の国です。地方によって自然環境も社会も文化も違います。多くの地域に共通するのはカトリックのお祭りのカナバル(=カーニバル)です。今回は山岳地帯の町カハマルカのカナバルについて書きます。ペルーでも人気のあるお祭りです。

カハマルカのカナバルは、何にでも誰にでも水やペンキをかけてよいことで有名です。カナバルで大きな意味をもつのが、ニョウ・カルナヴァル(以下ニョウと書きます)という大きな張り子の人形です。

3 月最初の月曜日、人々は仮装をしてこのニョウと一緒にパレードをします。町の中央で人々は歌い、踊り、ごちそうを食べ、ゲームをしたりします。こうしたイベントのために前の年にスポンサーが選ばれます。スポンサーはイベントの準備をし、お金を出します。月曜日は喜びに満ちた明るく楽しい日です。町の人々が大きな家族のようになるのです。ところが火曜日はとても寂しく悲しい日です。多くの人が集まります。特に未亡人はサンタ・アポロニアの丘近くにある墓で夫や亡くなった大切な人を思い、一日中涙を流します。その間、参列者にはタバコやアルコールが出されます。生と死の興奮が隣り合わせになります。そしてニョウは、カハマルカの近くにある「インカの温泉」に入ります。ここで悪は消え善が生き返るのです。皆さんもペルーのカナバルを見に来てください。



カナバルのパレード

MIFA ニュース発行のお手伝いをしました！



ホアン・トー・クイン (ベトナム・土曜Bクラス、支援者：林 秋子)

5月25日(土)に広報部の方から誘っていただき、一日広報部員の仕事を楽しく体験できました。

3カ月に1回発行されるMIFA ニュースをよく読んでおりますが、支援者の人が具体的にどうやってニュースの編集をし、そして学習者一人一人まで配るかわかりませんでした。そこで、あの日、広報の人たちをたくさんお手伝いできて楽しかったです。

最初の仕事はニュースの印刷です。誰でもできることなので、簡単なあとと思っておりましたが、紙を置く位置や字の濃さにも気をつけなければならないので、意外と難しく少しドキドキしました。字の濃さもちゃんとチェックしてから300部ぐらいやっとな印刷できました。その後、A3の2枚に印刷された紙を折りたたんで1部に組み合わせました。部員の方2人と私の3人が一緒にやって1時間ぐらいで完了しました。その間に、もう1人はニュースを各関連機関に発送するため、封筒に入れて住所を書いていました。最後は各クラスの人ごとのニュースの部数を分けてくれました。

支援の人たちにはいつもクラスで日本語を優しく教えていただき、本当に感謝しておりますが、それだけではなく、心をこめて良いニュースを作成していただいていることもわかってきました。これから、MIFA ニュースをもっと大事にしようと思っております。

たの 楽しいよ！ がらくた骨董市

こっとういち

★★★
チャレンジ

こうほうぶ
広報部

梅雨も明けて猛暑になった8月1日(木)、町田天満宮の「がらくた骨董市」に行ってきました。

天満宮の広い境内に並んだお店は100店以上。所狭しと並んだ店先には、年代物の骨董品、生活雑貨、置き物、焼き物から着物、洋服、アクセサリー、記念硬貨など、デパートやスーパーでは売っていないものが盛りだくさんです。主催者の古久根さんの話では、ふだんは120から130の店が並び、歩くのが大変なくらい国内外のお客さんが見えるので、この日も外国の方があちこちに。



「おひつを買いました」と満足そうに話す日本語ペラペラのフランス人男性は作務衣姿。バイクで日本中の骨董市を回り、目ぼしい品を探しているという富山在住の中国人男性の骨董商は「今日の収穫？ うーん、イマイチかなあ」と残念そう。「安くて素敵なネックレスを買ったの」と言うトルコ人女性のご主人は大使館にお勤めです。「日本はどこに行ってもきれいでおもしろい。骨董市は雰囲気もいいね」と話してくれたのは、横須賀在住のアメリカ人男性。日本人の友人と横浜からやってきたというアメリカ人女性は4枚千円で買った青い絵皿を見せてくれました。「形も絵もアメリカにはない品で素敵！骨董市は日本の歴史の勉強にもなりますね」。夏休みに家族で初来日したフランスのクロエちゃん(12歳)は「何に使うのか分からないものもあってすごくおもしろい。帰ったら友だちに話すわ！」と瞳を輝かせていました。

がらくた骨董市は、毎月1日開催が多いのですが、違う月もあります。開催日をホームページで確認してから行ってください。品物がなくなりそうになると店を閉めてしまうので、早めに行くのがよいようです。

がらくた骨董市のホームページ <http://www.kanagawa-antique.com>

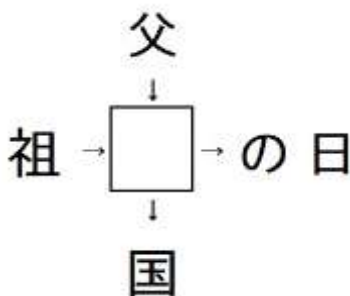
漢字クイズに挑戦しよう！ (答えは8ページに載せてあります)

《例》のように、矢印のむきにタテ・ヨコ四つのことばを作ってください。中央の口に入る漢字は何でしょう？

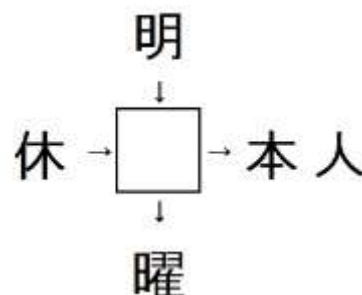
《例》



問題1 ☆やさしい



問題2 ☆☆☆



2019 年度 ブラッシュアップ講座 開催

6月22日(土)、34名の参加者のもと、せりがや会館大会議室でブラッシュアップ講座が開催されました。

今回は先生を招かず、支援歴の長短をバランスよく配した9人編成の4班が、それぞれ「敬語と日常語」「助詞」などの4トピックに分かれて討論するという形式を取りました。

松崎語学部長の挨拶、程原副部長の説明の後、討論に入りましたが、熱心に話す参加者の声が会場にあふれ、同じ班の参加者の声もうまく聞き取れないほどでした。正味90分の討論時間をフルに使い、各自が経験や知識をもとによりよい支援方法を模索しました。最後に各班の代表が討論内容を報告し、成果を互いに共有しました。各班の報告の要旨は次の通りです。



敬語を含む日常会話の教え方

日本語は、例えば、話し相手の親は「お父さん」「お母さん」と言い、自分の親は「父」「母」と言うなど、言葉を使い分けます。これらの使い分けは、話し手と聞き手の上下関係などにも影響され、複雑で難しいものも多くなります。そこで学習支援では、学習者が実際に出会った場面を挙げてもらい、個々のケースで最適な表現を具体的に示すのがよいでしょう。

介在語がない初心者への教え方

初心者には楽しく学んでもらうことが第一。まず、絵カード、写真、ジェスチャー、スマホ録音など視覚や聴覚に訴えるものから入ります。その後、文字カードを用いたひらがなの習得に進み、一定レベルに達した後、『みんなの日本語』（図書館に各国語版あり）などのテキストで学習します。支援者が学習者の母語を片言でも使えるようになることもよいと思います。

日本語能力試験に向けた具体的対策

試験に合格するには、レベルに合った教材を学習者が買って反復学習することが必要です。教室では、分からないところを中心に学習し、自宅では復習と反復学習を行うのがよいでしょう。過去問を解き、出題傾向や難易度を確認し、必要な時間配分や解答スピードを把握することも重要です。一方、試験対策だけでなく、様々な話題で関心の幅を広げることも大切です。

助詞の教え方

多くの初心者にとって、「は」と「が」や「に」と「で」等の使い分けが難しいようです。初心者には多くの例文で用法を説明し、短文や会話文を作って練習します。また、語彙が増えた学習者が助詞を間違えて使っている場合は、助詞を単独で説明するのではなく、活用語との結びつきを中心に文全体との関係の中で理解してもらうようにします。

にほんせいかつ たす 日本生活お助けマン ～地震だ、どうする!?～

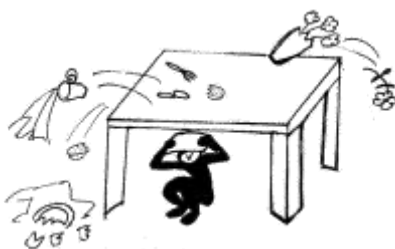


日本は地震の多い国です。大きな地震のとき、いちばん大切なことは あわてない! ことです。
落ちついて①から⑤を行ってください

① すぐにドアを開ける



② テーブルや机の下にかくれ、
あたま まも 頭を守る



③ ゆれがおさまったら、
ひ け 火を消す



④ 家からにげるときは、
でんき 電気のブレーカーを切る



⑤ 火事になったら大声で『火事!』とさけび、
か し 火事になったら 近所の人たちと火を消す



また、ふだんから近所の人たちと話して、どこに逃げたらいいかなど教えてもらってください。

日本語学習支援ボランティア養成講座 開催のお知らせ

今年度の日本語学習支援ボランティア養成講座を2月から3月にかけて実施することにいたしました。昨年6月には支援可能者が118人いましたが、今年6月には106人になりました。このように支援者が毎年10人から15人減っていくのを補うためです。支援者が減りますと、学習希望者がいてもすぐには応じられず、現在、支援開始を待っている学習希望者は40人以上になりました。

5月の総会では今年度は養成講座を開催する予定はありませんでしたが、こうした事情を考え、急遽7月の役員会で開催を決定いたしました。今後チラシなどで詳しくお知らせしますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

図書購入のお知らせ

下記6冊を新たに購入しました。ご利用ください!

- ・にほんご 90日 1 マニュアル中国語版 1冊 出版社：ユニコム
- ・日本語能力試験公式問題集 第二集 N1～N5 各1冊 出版社：凡人社

状 況 表 2019.8.24 現在

◆学習者数

学習中	94
待機	44
合計	138

◆支援者数

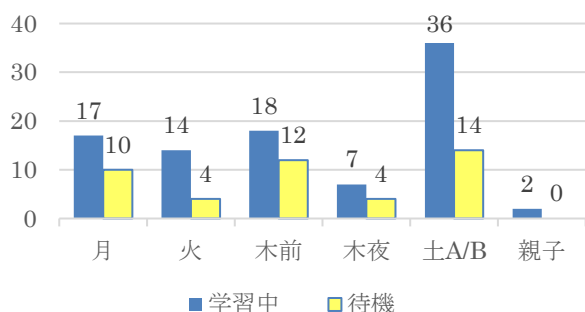
支援中	96
待機	12
休止	28
合計	136

複数の学習者を支援している支援者あり

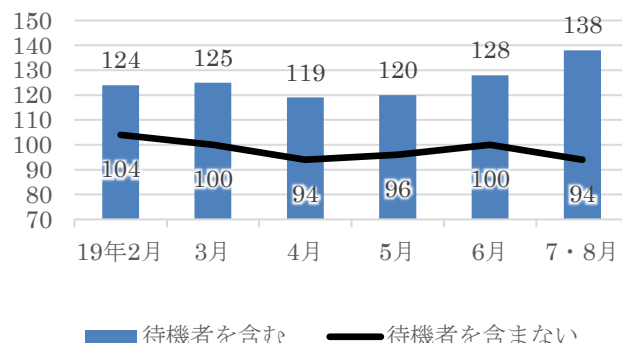
1人の学習者に複数の支援者あり

待機は1人も支援していない支援者数

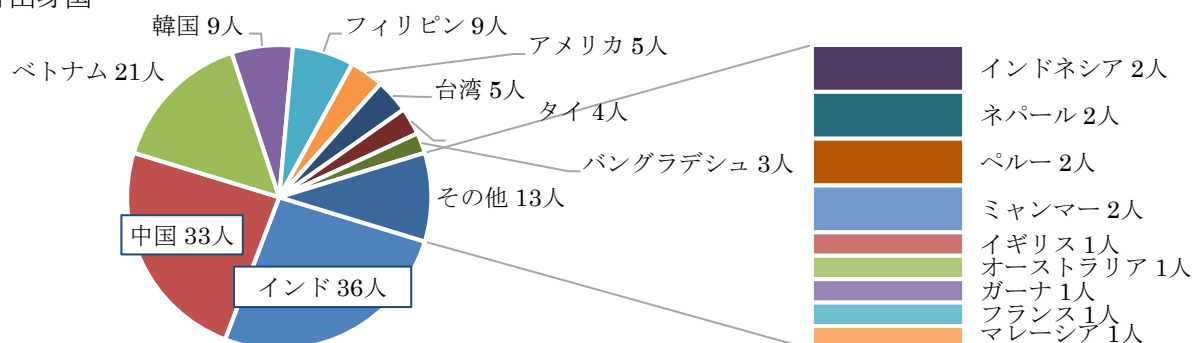
◆クラス別学習者数



◆学習者数の推移



◆学習者出身国



役員会便り 7月9日(火)、9月10日(火)に行われた役員会の報告です

- [会 長] ・ 東京日本語ボランティアネットワーク(TNVN)で議題となったことの中に「外国人労働者が増加する状況で、私たちにできることや対処の仕方について、またボランティアの役割について考える」といったことがありました。周りに外国人労働者が増加する状況はMIFAも同じですが、当面は変わりなく従来通りの支援を続けていくということだと考えます
- [語学部] ・ 6月22日(土)の「ブラッシュアップ講座」はディスカッション形式で行い、参加者は34名でした
- ・ 10月13日(日)の国際交流センター主催「日本語発表会」にはMIFAから5名が参加予定です
- ・ 11月16日(土)は毎年恒例の「MIFA 日本語スピーチ大会」が開催されます
- ・ 12月7日(土)今年度2回目のブラッシュアップ講座を、山形美保子先生を講師に招き ①助詞 ②敬語 ③casual, formalな日本語の使い方 の3点をテーマに行います
- ・ 学習希望者は相変わらず多く、どの曜日も待ち状態が続いています。特に土曜は飛び抜けて多いため教室を訪れたものの入会をあきらめて帰る人もいます。今後は4年以上在籍した学習者に一旦学習を中止してもらい、改めて待機学習者のリストに入ってもらおうことも検討中です

- [友好部] ・ 6月21日(金)に予定していたボウリング大会は、参加申込のキャンセルが相次いだために残念ながら中止としました
- ・ 11月10日(日)江の島への「秋の遠足」を予定しています。家族、友人もOK、片瀬江ノ島駅集合及び解散とし、チラシは10月7～21日に配布します
- [会計部] ・ 2019年度の会費集金が完了し、その結果今年度会員は121名となりました
- ・ 上半期決算をしますので、10月役員会当日に各部署は出金伝票、出納簿のコピーを提出してください
- [広報部] ・ MIFA ニュースは今年度4回発行し、紙面の充実を図り、新コーナーも盛り込むようにしていきます
- [総務部] ・ 社協ボランティアセンター管轄教室の2019年度下半期の申込及び抽選会に出席し、ほぼ順当に予約することができました
- ・ 今年度会員が確定しましたので新名簿を作成し、各部署にファイルで配信しました。コーディネータを含め各部署役員には部長より配布しますが、管理には十分な注意を払うようお願いいたします
- ・ 「日本語学習支援ボランティア養成講座」を2020年2月1日～3月21日、毎土曜午後、全8回、せりがや会館で開催することになりました。講師は山形美保子先生、25名募集、12月1日～1月10日にメールとFAXで受付、受講料7000円、これらの要項でHPに掲載する他ポスターを作成し周知に努めますので、会員の皆さんもお知り合いや友人にお声かけをお願いします

10月～12月の予定

- 10月8日(火) 13:30～15:30 役員会 せりがや会館 3F 大会議室
- 10月13日(日) 13:30～15:30 国際交流センター「日本語発表会」 和光大学ポプリホール鶴川
- 11月10日(日) 秋の遠足：江の島
- 11月12日(火) 13:30～15:30 役員会 せりがや会館 3F 大会議室
- 11月16日(土) 13:30～15:30 MIFA 日本語スピーチ大会 町田市文化交流センター「けやき東」
※ MIFA 関係者のみ入場できます
- 12月7日(土) 第二回ブラッシュアップ講座
- 12月10日(火) 13:30～15:30 役員会 フォーラム 4F 国際交流センター

12月27日(金)～1月5日(日) MIFA 冬休み

クイズの答え

お詫びと訂正：前号の記事『新しい元号「令和」』のなかの「平成天皇」という表現を、「現在は上皇になられている前天皇」に訂正いたします。「〇〇天皇」という表現は、その天皇が亡くなられた後で初めて用いられる表現だからです。

問題1 母

問題2 日

掲載文及び写真の権利はMIFAに属しますので、許可なく転用することをお断りします

【編集委員】

前田昌子 川合京子 高田道子
立石滋子 濱田敏裕

MIFA ニュース No.138 Sep/Oct/Nov 2019

発行日：2019年9月28日

問合せ先：前田昌子

e-mail：mifa_machida@ybb.ne.jp

ホームページ：http://mifa-machida.info/